



広報で振り返る

あの日あのときのあやひ

第16回

1999年(平成11年)1月15日号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

今日は広報あさひ平成11年1月
15日号を紹介します。

表紙は、元日の朝に旭郵便局で行われた年賀状の配達出発式の様子です。新年のあいさつを一刻でも早く届けようと、郵便局員やアルバイトの高校生たちが一斉に飛び出していく姿は、新春の風物詩の一つとなっていました。

そのほかでは「旭市の風景展」を紹介しています。自分が住むまちに関心を持ってもらうため、旭のさまざまな風景を写した絵画や写真を、市民に広く募集した企画でした。

第2回 旭市の風景展

1月23日(土)~2月7日(日)

高長實

（略）

入賞者のみなさん

<p>[圖 1] 一學年生の第一回講義（左）と第二回講義（右）の様子。左は「植物の生態」、右は「微生物の生態」。</p>	<p>○講義室　「植物の生態」 ○先生　「植物生态」（左） ○先生　「微生物生态」（右） ○講義室　「微生物生态」</p>
	
[圖 2] 第二回講義（微生物生态）の様子。	[圖 2] 第二回講義（微生物生态）の様子。 （左）講義室　「微生物生态」 （右）先生　「微生物生态」
	

旭市の風景展



平成11年の主な出来事

- 欧州で単一通貨「ユーロ」が誕生

ASAHI-広報

日経 あさひ

№687
1999年(平成11年)
1月15日
(毎月1日・15日発行)



新年のあいさつ、一刻でも早く

おだやかに迎えた新しい年。旭の正月もさざざ涙の表情を見せてくださいました。初日の出に愚連を隈り、また人の波。神社やお寺で今年の幸福を願う様でした。また、正月の楽しみといえば年賀状。元旦早朝、郵便局では年賀状の配達出発式が行われました。加古川町長らの手によりくす玉が割られた後、50万5千通の年賀状を早く届けよう、と局員やアルバイトの方たちが車両を駆けめぐらしく、運転手たちが手箱を飛んで走行して行きました。

表紙